



西村証券

チーフストラテジスト
門司総一郎の

ウィークリーレポート

2023年
5月26日
発行

第179回

「日本株上昇が止まらない」

～まだまだ続くとする理由～

初めに

日本株の上昇が止まりません。日経平均株価は5月22日、33年ぶりに31,000円台に乗せましたが、まだまだ止まらない勢いです。今回は、日本株はなぜこんなに強いのかについてお話しします。

日本株上昇のわけ

日本株上昇の理由はいくつもあります。まずあげられるのは政府の努力です。これまで日本では証券貯蓄は人気がなかったと自分は考えています。米国人などと比較して日本人はリスクを避ける、言い換えれば投資や貯蓄では銀行預金などを選好するような傾向があったと思います。しかし、政府は将来の高齢化社会を見据え、NISAやiDeCoなどリスクはあっても高リターンが期待できる商品のキャンペーンを進めてきました。こうしたキャンペーンにより、日本人の間でリスクを恐れない傾向が広まったことが日本株上昇の理由の一つと考えています。

そして、見逃せないのは東京証券取引所による取引所改革です。上場企業に対して上場維持のための基準を義務付け、その基準を満たしていない企業には厳しい措置を取ることを決めました。これにより、企業の間で上場維持のための緊張が高まりましたし、日本株の上昇にも効果があったと思います。

生きたバブルの教訓

国ごとに程度は異なりますが、パンデミックの時には多くの国で政府や中央銀行が大量の資金を放出し、その結果、不動産などのバブルを招くこととなりました。その中で唯一、経済や不動産市場のバブル化を免れたのが日本です。これは言うまでもありませんが、日本ではまだ前回のバブルの教訓が生きており、それによって今回、このパンデミックバブルを免れることができたものと考えられます。米国などは今でもこのバブルの後遺症に悩まされていますが、パンデミックバブルを上手く乗り越えたことも日本株の上昇につながっていると思います。

外国人買い

今回の日本株上昇で注目されているのが外国人の大量買いです。この外国人買いが日本株上昇の原動力になっていることは誰もが認めるところでしょう。外国人買いには二つのパターンがあると思います。米国など他の市場が不安定なため代わりに日本株を買うもの、最初から日本株買いを目的とするもの、の二つです。通常、グローバルに株式に投資する投資家の保有が多いのは米国株ですが、現在の米国は利上げ・金融不安・債務上限による政府閉鎖など不安要因が多く、そのために投資家は通常よりも米国株の保有を引き下げていると思われます。その代替として日本株を買っている投資家も多いでしょう。これらも、日本株上昇の理由の一つです。

(次回に続く)



西村証券株式会社 NISHIMURA SECURITIES Co., Ltd.
京都市下京区四条通高倉西入立売西町65番地(本社)
TEL:075-221-9390(本店営業部)

金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第26号
加入協会:日本証券業協会 主な事業:金融商品取引業
指定紛争解決機関:特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター

本書面は特定の金融商品の勧誘を目的として作成したものではありません。あくまで情報提供を目的とした書類です。書面上の株式市場見通し等は、本書面作成時の当社予想ですが、その後の市場動向・結果・影響等について当社が保証または責任を負うものではありません。また内容については予告なしに変更される場合もあります。本書面の著作権は当社に帰属します。当社の文章による承諾なしに、第三者への配布・コピー等のご遠慮ください。